



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

つるかめ新聞



8月3日(水)老人保健施設あんじゅで夏祭りを行いました。誕生日会をした後、盆踊りや打ち上げ花火などをして楽しみました。盆踊りでは「炭坑節」「木戸刈谷盆唄」をみんなで踊り、熱気に包まれました。(関連記事3ページ)

9月の入浴日変更について

月	火	水	木	金
9/19(祝)	20	21	22	23(祝)
	介護医療院	入浴なし	老健	

<洗濯物の受け渡し日>

介護医療院 9/20(火)のみに変更
老健 9/22(木)のみに変更

入浴日以外に老健では9/19(月)~20(火)に清拭を行います。こちらの洗濯物の受け渡しは、9/22(木)となります。また、介護医療院では9/22(木)~25(日)に清拭を行います。こちらの洗濯物の受け渡しは、9/27(火)となります。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

小野田赤十字老人保健施設

あんじゅ

小野田赤十字 介護医療院

〒756-0889
山陽小野田市大字小野田3700番地

TEL 0836-88-0222
FAX 0836-88-4392
メール: anju@onoda.jrc.or.jp
3/1よりメールアドレスが変更になりました。

【ご家庭での食事介助のポイント】

きちんと食事を摂ることは、病気を防ぎ、認知症になっても穏やかで安心した生活を送るために欠かせない行為です。また楽しく、美味しく食事を摂ることは、生き生きとした生活を可能にしてくれます。今回は、食事介助の際の簡単なポイントをご紹介します。

食事介助前の準備

食事の前に、体調を確認して排泄を済ませておきましょう。食事の途中でトイレに行きたくなると、食事に集中できなくなります。手洗いをして食事の席に着きましょう。その際、姿勢が重要です。深く椅子に座り、足の裏を床にしっかりとつけ、頭は後ろに反らないようにし、顎は軽く引くようにしましょう。

食事介助のポイント

- ポイント1 介助者は同じ目線で介助できるように座ります。座る位置は介助される方の正面ではなくサイドに座りましょう。
- ポイント2 食前に水分を摂らせて、口の中を湿らせておくと、食べ物を飲み込みやすくなります。食事の合間も、こまめに水分補給をさせて、口の中を潤わせましょう。
- ポイント3 口に運ぶ食事量はスプーンに軽く一杯くらいが目安です。声かけも大切です。何かわからない食べ物をいきなり口の中に入れるとびっくりされるので、気をつけましょう。
- ポイント4 食事の時間はあまり長くかかると疲れてしまうので、30分を目安にしましょう。ただし、ご本人のペースを第一優先し、決して急がないようにしましょう。

食後の注意点

食後は、義歯を洗浄したり、歯磨きを促したりして、口腔内を清潔にします。

食べ物が口の中に残っていると、誤嚥や窒息の危険があるので、注意が必要です。一緒に口腔ケアを行い、チェックしましょう。

食事後、すぐに横になると食べたものが逆流する場合がありますので、食後30分から1時間は、体を起こしておきましょう。



8月から、おやつ の差し入れ をお控え願います

8月1日から、おやつ代を引き上げて、充実したおやつを提供しておりますので、入所者の方へのおやつ
の差し入れをお控え願います。なお、おやつ
の希望が多い入所者の方については施設からご家族に差し入れのお願いをさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

医療相談の日

入所者のご家族からの医療に関するご相談を施設の医師、看護師がお受けします。

ご希望の方は、事前にご連絡ください。

連絡先電話番号 0836-88-0222

相談日 毎月最後の月曜日

時間 10時30分～12時

今月は8月29日(月)です。

老健の出来事

8月3日(水)に行った老人保健施設あんじゅの夏祭りでは、たこ焼きやアイスクリーム、ノンアルコールビールに舌鼓を打ちました。



会場の一角に健康などをお祈りできるコーナーを設置しました。

今月のおすすめ献立 (73)

入所者さんに好評だったメニューを載せています。



- ・七夕そうめん
- ・稲荷寿司
- ・ごぼうと豚肉の味噌煮
- ・黄桃缶のピーチジュレ
- ・芋ようかん

写真左下が七夕そうめん

新型コロナワクチン4回目 予診表提出のお願い

入所者の方に4回目の接種を希望されるご家族は、市町から4回目接種用の予診表が届いたら、必要事項を記入して、接種券と一緒に提出してください。なお、予診表と接種券は、3回目接種の日から約5か月後に住民票記載の住所に送られてきます。

デイケアのご案内

「玄関から玄関まで」を基本に、利用者様の身体・歩行状態、ご自宅周辺の道路状況等に応じて送迎いたします。安全を確保するために、乗降時の介助、車内の見守り等は必ず運転手と介護・看護職員の2名で行っています。まずは、お試し体験してみませんか。



花ごよみ 笑顔でこんにちは デイケア通信 162

スイカ柄のビーチボールを使って、夏の風物詩“スイカ割り”を楽しみました。四方から「右」「左」「少し前!」と声援が上がり、迷われる場面もありましたが、見事に命中し、歓声が上がっていました。



毎月の誕生日会ではバースデイカードをお渡ししてお祝いしています。



利用者の皆さんでエコー風船を貼り合わせた壁画を作られました。



利用者の方が花火の壁画を作られました。

編集後記

新型コロナウイルス感染が再び全国的に広がりを見せるなか8月を迎えました。山口県内でも連日過去最高を更新している状況です。3密をさげ引き続き感染対策と体調管理に努めましょう。

夏は気温や湿度もあがり熱中症のリスクも高くなっていきます。こまめな水分摂取に心がけましょう。(H.O)

